

シリーズ
変圧器で省エネ!

省エネで選ぶなら!



変圧器は、日立のアモルファス!

第15回

変圧器で
省エネの
ポイント

変圧器で省エネを考えると、ポイントなる点があります。中でも負荷率を把握することが重要です。今回は、C工場の設備担当者のご相談から、省エネ変圧器選定のポイントを紹介します。



変圧器で省エネを図りたいんだけど、選定のポイントは?

更新の場合も、新設する場合も、省エネタイプの変圧器を選ぶことで省エネを図れます。



それには現状を把握することが大切です!

現状を把握しよう!

ポイント1

現在の変圧器の負荷状況は?

ポイント2

変圧器の容量に対する負荷容量は?

ポイント3

将来の生産状況は?

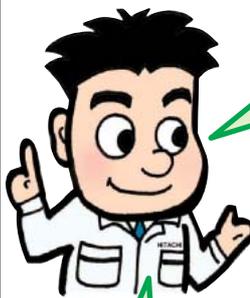


省エネ変圧器とは?

トッランナー変圧器
省エネ法で定められた
標準機種です。

アモルファス変圧器
鉄心にアモルファス合金を
使用した無負荷損の少ない
タイプです。

ん~将来がね~。
変圧器は一度設置すると簡単には変更できないから、少しは容量に余裕を見ておきたいなあ



現状を把握しないまま過大な容量の変圧器を導入すると、変圧器の鉄心部分から発生する無負荷損、いわゆる待機電力が増大する事につながります。これはムダではないでしょうか。

実際の負荷に合った変圧器を選定する事で有効な設備投資ができるのではないのでしょうか。

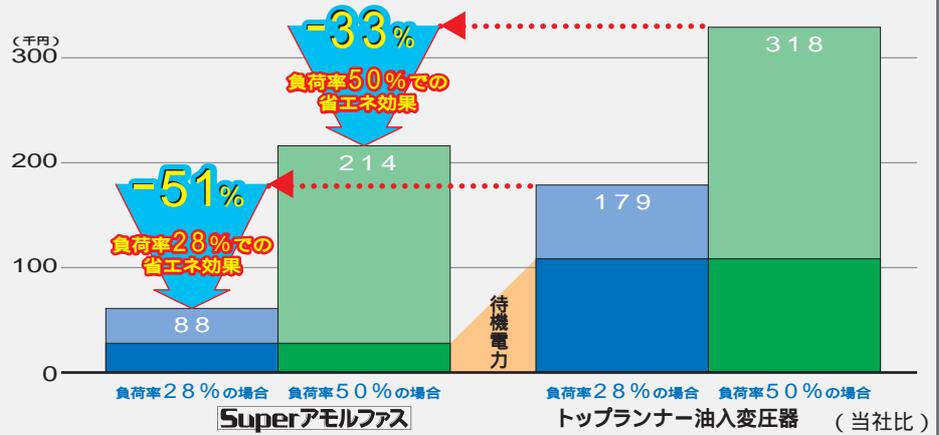
お問い合わせ先

株式会社 日立産機システム 受配電・環境システム事業部 企画部 林 靖雅
E-mail sanki-haiden@hitachi-ies.co.jp



《 変圧器省エネ講座 》

たとえば... 負荷率50%と28%では、
省エネの効果がこんなにも違う!

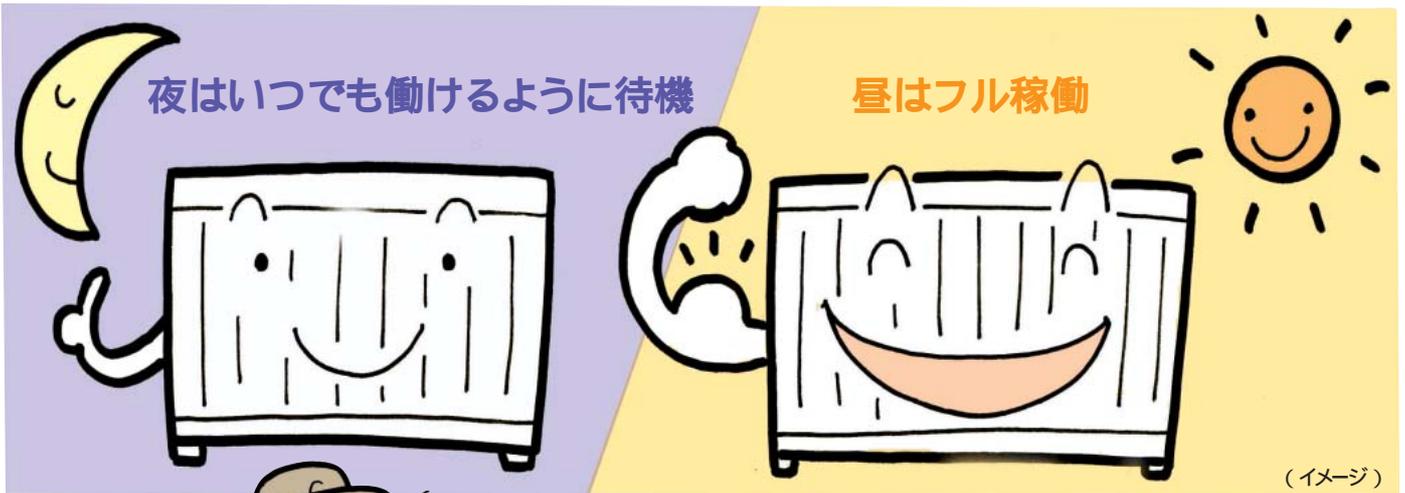


変圧器の負荷率(= 変圧器容量に対する負荷の平均値)により、トッランナー変圧器とアモルファス変圧器の効果が異なります。ここが省エネの最大ポイントです!



負荷率によって省エネ効果がこんなにも違うなんてびっくり! うちの工場の場合は...

実際の負荷率を知ることが、省エネ変圧器の選定の早道です。



効果的に結果を出すためには、負荷率をきっちり想定して、機種選定をしなければいけないことがよく理解できたよ! ありがとう!

日立産機システム変圧器ホームページ

<http://www.hitachi-ies.co.jp/products/trans/index.htm>